

生産性向上支援訓練を利用していただきました！

株式会社北都鉄工さま

所在地 : 白山市
業種 : 大型鋼構造物製造業
利用コース : ①組織力強化のための管理
②サービスマネジメントによる
品質改善と向上
実施時期 : ①令和元年6月～7月 (3回)
②令和2年8月 (3回)



<事業主様の声>

取締役 管理本部長兼
サービス本部長 平 様



ここ数年前まで階層別研修は実施しておらず、喫緊の課題としては、実践の現場に近い管理職に対して経営サイドに立った「マネジメント」や「課題解決手法」等の研修の必要性を感じていました。

その折、ポリテクセンター石川様よりご提案いただき、昨年度より利用させていただくこととなりました。

生産性向上支援訓練は、これまでの集合型研修とは違い、自社のニーズに沿い、実践に即した内容での議論・グループワークができる点が大変良いと思います。様々な部署を参加させたことによって、部門間の横のコミュニケーションが今まで以上に活発

となり、日々の実践の中で、訓練にて学んだ事を活用しています。

これまでの2年間は「管理職の使命」「意識・組織改革」「生産性向上と原価管理」を学び、個々の管理職が組織全体や個々の課題への取り組みを実践できるようになってきております。来年度は更なる進化に向けた、実践での課題解決への取り組みを行いたいと考えております。



<受講者様の声>

執行役員 総務部長
小堀 様

私は総務部とISO推進室に所属し、総務全般及びISO9001、14001の運用に携わっています。

その中で、ISOについて一部形骸化しているものがあることが課題と感じています。

今回の受講で、年代の近い管理職間での情報共有や、新たな視点が得られ、自社製品の価値を再考できたと思います。今後は、学んだ事に対し、より実効性を高めていきたいと思っております。



<受講者様の声>
鉄構営業部技術提案室
兼安全室 室長 袋 様



私は橋梁事業の入札時の技術提案の作成及び橋梁現場の安全パトロール業務を担当しています。

入札制度は総合評価方式のため、参加要件を満たす配置技術者不足が課題となっています。

訓練受講により、当部署の顧客及び自社プロセスを他部署へ共有できたこと、プロセスを明確にし、課題を抽出することで今後の橋梁受注における対策などへの取り組み手法などが学べました。

今後は、新規橋梁製作と現地修繕業務を分け、顧客満足、次に社内改善を各々で取り組み、更に社内全体で対策・取り組みを検討していきたいと思います。

私は橋梁・クレーン工場全体の製品ならびに操業管理をしています。

日頃より、各部署（技術・工務・工事等）との連携と工程負荷バランスが課題だと感じていました。訓練を受講してみて、当社と一般的なマネジメントの相違点を学び、当社にとってあるべきマネジメントの姿を考える良いきっかけとなりました。何よりも部門間での意見交換や、様々な課題・問題点について議論ができたことが大変良かったと思えます。

各部署が抱えている問題点が見えてきたので今後は、みんなで共有し、一つずつ解決していきたいと思います。

<受講者様の声>
生産本部製造部
部長 高村 様



<受講者様の声>
搬送システム営業課
課長 森本 様



私は、新規クレーンの営業を担当しています。業務の中で、他社との価格競合がし烈化してきていることに課題を感じています。

訓練の中で、取引先への見積価格決定のプロセスと考え方を变える良い機会になったと思えました。

特にクレーン販売に係る原価管理の思考法を学べたことが良かったと思えます。

また、各部門との原価設定のコミュニケーションの大切さに気が付きました。

これからは、訓練で得た知識も活用し、価格競争だけにならないような営業をしていきたいと思います。